

えんちょう先生の わくわくだより

NO.14 H29.9.

(9/5日(火))

今日は、「みんなで、いっぱい遊ぼうデー」。遊戯室で、園長先生に「どろんこハリー」の本を読んで貰いました。黒いぶちのある白犬のハリーは、とても元気！あっちでどろんこ、こっちですすだらけ、やりたい事をどんどん見つけて遊ぶうち、体は真っ黒になっちゃいます。でもお風呂できれいに洗えば、大丈夫！かわいい白犬のハリーに戻りました。こんな絵本を聞き、「さあ、今日はみんなもハリーみたいに、自分でやりたい事をどんどん見つけて遊びましょう！」という訳で、始まった遊びの時間です。こどもは、自分からみつけたやりたい遊びに夢中になる事が大事。「何がやりたいかまだわからん」と言う子もいましたが、「まあ、ゆっくりみんなを見ながら考えり」なんて言ったものの、遊び始めると、みんな、それぞれの場を行ったり来たりしながら元気いっぱい遊びました。先生達は、危険のない様に見守るための、立ち位置をしっかりと相談、「遊戯室は、30分づつ交替でみよう」「ブランコは・・・」と朝の打ち合わせの声が聞こえてきました。子ども達の自由な遊びを保障するためには、園庭から遊戯室、保育室まで、危険のない見守りが必要です。並ばせて一斉に同じ事をやらせるより、大変な時間になりますが、こども本来の遊びを保障していきたいと言う先生達の熱い思いが伝わります。大きい子も小さい子も一緒になってめいっぱい遊んだこの時間、「又、こんな風に遊びたい！」「楽しかったね」「今度はいつ？」なんて心待ちしている子もいます。



ハリーに負けない様に
元気にあそぶよ！



的あてゲーム、小さい年少さんにも、「投げり」とやさしい声をかけてくれる年長さんでした。みんなは、一つ交代だけれど、年少のH君には「いいよ」と持っているだけ投げらせてくれたね



あ、ここに
何かおる！



びゅんびゅんとぼすブランコに、「しっかりつかまって〜」と先生の声が掛かります。



先生と木登りにも挑戦です。



恐竜の頭の上は
いい気持



この日、
「先生、はらへった
」
こんな子ども達が多
かったと先生達が笑
っていました。



おつとつと、バランスをとって



ばらばらになった図鑑を「ここに13ページがあるのに、つぎのページは・・・」「おかしい？つながらん」と言いながら、みんなで合わせる年長さんでした。



陽子せんせいのきれいなダンゴに、
「すごい〜！」



フラフープ回しの名人
が増えてます



ダンゴ作り途中、園長先生の宝物のピカピカダンゴを見て、がぜんやる気になったみんな、午後からも続いたねえ。



あれ？いつの間にか2オのうさぎさんがこの場所を占領

